

科目名 Course Name	スポーツ経営論 Sports Management				ナンバリング No.	G4-001	
年次	2 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	板倉 茂樹						
連絡方法	C-Learning で対応。または本館2F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修／選択	選択(日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得者は必修)						
関連 DP	DP1, DP2, DP3						
授業の概要と 到達目標	様々なスポーツ組織(産業)を理解し、スポーツ産業の全体像を学び、そのスポーツビジネスに必要な基礎的な知識や理論、具体的なマネジメントについて学習する。また、これからのスポーツ振興についても理解を深め、スポーツ界を取り巻く制度や施策、そのマネジメントやマーケティングにも目を向け、グローバル化、ローカル化についても理解をする。 ①スポーツ組織(産業)の構図について説明することができるようにする。 ②スポーツマネジメントのプロセスを要約できるようにする。 ③スポーツを振興していくためのマネジメント、マーケティングについて、そのグローバル化、ローカル化を説明できるようにする。						
授業の方法	講義形式(ディスカッションなど含む)						
学習成果	L01	スポーツ産業の歴史的変遷、現状、今後の動向について説明することができる。					
	L02	スポーツビジネスのマネジメント、マーケティングについて説明することができる。 今後のスポーツビジネスについて経営的な視点から自分の考えを要約し、説明することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	試験については、14 回目にテスト対策の時間を設け、プレテスト、解説を行う。						
教科書／ 参考図書	教科書:スポーツ産業論 第6版(杏林書院) 参考書・参考資料:スポーツビジネスを知るための基礎知識(文眞堂)、新しいスポーツマネジメント(大修館書店)他 授業担当者より適宜プリント資料を配布する。						
履修上の留意点 やルール等	教室への食べ物の持ち込み禁止と携帯電話の使用禁止。 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分である。						
担当教員の実務 経験	職種:中学校野球部監督、高等学校硬式野球部アドバイザー、指導主事、校長 職歴:通算36年						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	すべての授業に出席することが前提。授業と関係のない行為(私語、携帯電話の使用、居眠りなど)には退出を求める。遅刻・早退は1回で欠席1／3回に相当する。 多くの人とディスカッションができる	30			
レポート／作品					
発表					
小テスト					
試験	1 回～14 回での講義の中で重要事項を中心に 100 点満点の試験を行い、S=90-100 点、A=80-89 点、B=70-79 点、C=60-69 点、D=59 点以下で評価		70		
その他					
合 計		30	70		

回数		授業計画
1	授業内容	授業ガイダンス(授業の進め方、受講上の注意、評価について) スポーツ経営論とは何か。
	事前・事後学習	15回の授業の内容をシラバスで確認する。
2	授業内容	スポーツ組織及びスポーツ産業とは何か
	事前・事後学習	スポーツ産業にはどのようなものがあるか調べておく。
3	授業内容	進化するスポーツ産業
	事前・事後学習	伝統的スポーツ三大産業とは何か調べておく。
4	授業内容	スポーツ産業の複合化
	事前・事後学習	複合化している産業についてまとめる。
5	授業内容	スポーツ産業各論① スポーツ用品産業 スポーツの購買行動
	事前・事後学習	スポーツ用品産業の内容、流通経路をまとめる。
6	授業内容	スポーツ産業各論② スポーツ施設・空間産業
	事前・事後学習	スポーツ施設・空間産業の内容、指定管理者制度についてまとめる。
7	授業内容	スポーツ産業各論③ スポーツサービス・情報産業(スポーツクラブ含む)
	事前・事後学習	スポーツサービス・情報産業の内容、運営方法などをまとめる。
8	授業内容	日本のプロスポーツ① プロスポーツ選手
	事前・事後学習	プロスポーツ選手の身分、マネジメントについてまとめる。
9	授業内容	日本のプロスポーツ② プロスポーツ組織
	事前・事後学習	プロスポーツ組織の運営方法をまとめる。
10	授業内容	スポーツクラブ、フィットネスクラブのマネジメント
	事前・事後学習	スポーツクラブ、フィットネスクラブの動向とマネジメント手法をまとめる。
11	授業内容	スポーツの指導者、資格
	事前・事後学習	スポーツ指導者の種類とそれに応じた資格取得の方法を一覧表にまとめる。
12	授業内容	スポーツサービスのマーケティングとプロモーション
	事前・事後学習	マーケティングとプロモーションについてその特徴をまとめる。
13	授業内容	マーケティングやプロモーションの事例
	事前・事後学習	事例を見つけ発表できるように準備する。
14	授業内容	国、地域、民間、NPO などにおけるスポーツ産業の広がり
	事前・事後学習	自分の考えをまとめ発表できるように準備する。
15	授業内容	1-14回目までの授業内容のディスカッション及びまとめ
	事前・事後学習	ディスカッションに向け自分に合ったプレゼンテーションを作成しておく。